

体育（保健）「救急救命について知ろう」 小学部5・6年生



体育（保健）の授業で、救急救命について学習しました。高学年になると、宿泊学習や修学旅行など、様々な場所での学習の機会が増えます。「もし突然誰かが倒れてしまったら…」いつ、どこで、何が起きても、教師の指示をよく聞いて、落ち着いて行動できるようになるための心構えを学びました。



学校の AED は玄関にあります。開けると大きな音が鳴ってびっくりしました！

「『①意識確認→②助けを呼ぶ→③AED を持ってくる』この3つを覚えてね。」と話をしました。授業では、練習用の人形と AED を使って、実際に胸骨圧迫と AED の使い方の体験をしました。最初は不安や緊張感が伝わってきましたが、繰り返すうちにどんどん積極的に練習に参加しようとする様子が見られ、貴重な経験になりました。

①意識確認「大丈夫ですか！？」

②助け（先生）を呼ぶ

③AED を持ってくる



すぐに先生を呼んできたよ！



押してみると、硬くて難しかった。



ボタンを押すときは、離れてね！



11月14日（金）

日直小学部5・6年